

平成22年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査） 小学校6年 国語 出題のねらい等

No. 1

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観点					主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
							国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能		
①	1	(1)		話すこと・聞くこと 5・6年	イ 話し手の意図を考えながら話の内容を聞くこと	討論会で発表するときの注意を正しく聞き取ること。		○				○	
②		(2)		話すこと・聞くこと 5・6年	イ 話し手の意図を考えながら話の内容を聞くこと	それぞれの発表の根拠と要点を正しく聞き取ること。		○				○	
③		(3)		話すこと・聞くこと 5・6年	ウ 自分の立場や意図をはっきりさせながら、計画的に話し合うこと	発表者の意見や司会者の進行の意図を理解し、話し合いの流れをつかんで話すこと。		○				○	
④		(4)		話すこと・聞くこと 5・6年	( 関心・意欲・態度 )	討論会の内容を踏まえながら、理由を明確にして自分の考えを発表しようとする。	○						○
⑤				話すこと・聞くこと 5・6年	ア 考えたことや自分の意図が分かるように話の組立てを工夫しながら話すこと	討論会の内容を踏まえながら、理由を明確にして自分の考えを述べる。		○					○
⑥	2	(1)	①	言語事項 4・6年	「きょうきゅう」と読むこと	6年配当の漢字「供」と4年配当の漢字「給」を組み合わせた熟語「供給」を、「きょうきゅう」と正しく読むこと。					○	○	
⑦			②	言語事項 5・6年	「ひひょう」と読むこと	6年配当の漢字「批」と5年配当の漢字「評」を組み合わせた熟語「批評」を、「ひひょう」と正しく読むこと。					○	○	
⑧			③	言語事項 6年	「そ（って）」と読むこと	6年配当の漢字「沿」を、訓読みで「そ（って）」と正しく読むこと。					○	○	
⑨			④	言語事項 6年	「とうと（い）・たつと（い）」と読むこと	6年配当の漢字「尊」を、訓読みで「とうと（い）・たつと（い）」と正しく読むこと。					○	○	
⑩			⑤	言語事項 1・6年	「きょうど」と読むこと	6年配当の漢字「郷」と1年配当の漢字「土」を組み合わせた熟語「郷土」を、「きょうど」と正しく読むこと。					○	○	
⑪		(2)	①	言語事項 6年	「暖（かい）」と書くこと	6年配当の漢字「暖」を、訓読みで「暖（かい）」と正しく書くこと。					○	○	
⑫			②	言語事項 5年	「貿易」と書くこと	5年配当の漢字「貿」と5年配当の漢字「易」を組み合わせた熟語「貿易」を、正しく書くこと。					○	○	
⑬			③	言語事項 5年	「技術」と書くこと	5年配当の漢字「技」と5年配当の漢字「術」を組み合わせた熟語「技術」を、正しく書くこと。					○	○	
⑭			④	言語事項 4・5年	「保管」と書くこと	5年配当の漢字「保」と4年配当の漢字「管」を組み合わせた熟語「保管」を、正しく書くこと。					○	○	
⑮			⑤	言語事項 6年	「映（す）」と書くこと	6年配当の漢字「映」を、「映（す）」と正しく書くこと。					○	○	
⑯		(3)		言語事項 3・4年	(1)オ-ウ 文と文との意味のつながりを考え、接続語を使うこと	逆接の接続助詞を使って、二文を一文にまとめること。					○	○	
⑰		(4)		言語事項 5・6年	(1)カ-ア 敬語の使い方に慣れること	尊敬語（いらっしゃる）を適切に使うこと。					○	○	
⑱		(5)		言語事項 5・6年	(2)ア-ア 文字の形、大きさ、配列などを理解して、読みやすく書くこと	文字の形、大きさ、配列などに注意して、はがきの表面に住所と氏名を読みやすく書くこと。					○		○

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点					主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
							国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能		
⑱	3	(1)		読むこと 3・4年	イ 中心となる語や文をとらえて文章を正しく読むこと	文章の中心となる語をとらえ、文章に適切な題名を付けること。				○		○	
㉔		(2)		言語事項 5・6年	(1) ウ-（エ） 語感、言葉の使い方に対する感覚に関心をもつこと	文脈に沿って、比喻を使った適切な言葉を選んで使うこと。					○		○
㉕		(3)	①	読むこと 5・6年	イ 文章の内容を的確に押さえながら要旨をとらえること	各段落の内容を要約し、それぞれの要点をとらえ簡潔に説明すること。				○			○
㉖			②	読むこと 5・6年	イ 文章の内容を的確に押さえながら要旨をとらえること	各段落の内容を要約し、それぞれの要点をとらえ簡潔に説明すること。				○			○
㉗		(4)		読むこと 5・6年	（ 関心・意欲・態度 ）	筆者が伝えたいことと、それに対する自分の考えを書こうとすること。	○						○
㉘				読むこと 5・6年	エ 書かれている内容について事象と意見の関係を押さえ、自分の考えを明確にして読むこと	筆者が伝えたいことと、それに対する自分の考えを書くこと。				○			○
㉙	4	(1)	①	書くこと 3・4年	イ 書く必要のある事柄を収集したり選択したりすること	資料や自分が知っていることから、パンフレットで取り上げることを選ぶこと。			○			○	
㉚			②	書くこと 5・6年	イ 全体を見通して、書く必要のある事柄を整理すること	相手や目的に応じて伝えるべき内容を考えて書くこと。			○			○	
㉛		(2)		書くこと 5・6年	オ 表現の効果などについて確かめたり工夫したりすること	相手の関心をひき付けるように、効果的な見出しを工夫して書くこと。			○				○
㉜				書くこと 5・6年	ウ 自分の考えを明確に表現するため、文章全体の組立ての効果を考えること	パンフレットを通して、事物のよさを多くの人に伝えるための文章を書くこと。			○				○
㉝				書くこと 5・6年	（関心・意欲・態度）	事物のよさが伝わるように、パンフレットの紹介文を書こうとすること。	○						○
㉞				言語事項 5・6年	(1) オ-（ア） 文や文章のいろいろな構成について理解すること	誤字・脱字等がなく、文や文章の構成に注意して正しく記述すること。					○	○	